日本生命病院あったかサポート通信

Saisei Rimin



No.34
2026年6月

Index

特集 皮膚科 ……2・3
呼吸器センター ……4
新任部長・診療科のご紹介 呼吸器センター……5
新任部長・診療科のご紹介 腎臓内科 ……6
新任部長・診療科のご紹介 放射線治療科 ……7
教えてドクター ……8
新入会ドクター／改善取り組みのご紹介 ……9
看護のスペシャリスト……10
開放型病院登録医紹介……11
健康講座のご案内／あったか茶論のご案内……12

公益財団法人 日本生命済生会
日本生命病院
● 地域医療支援病院 ●(公財)日本医療機能評価機構認定病院3rdG:Ver2.0 ● 開放型病院
● 二次救急医療機関(内科) ● 臨床研修指定病院 ● 急性期医療機関 ● 大阪府がん診療拠点病院

日本生命病院の市民セミナー

日本生命病院では地域に根ざした開かれた病院を目指し、市民の皆さんへの健康情報の提供および病院の広報活動の一環として、健康講座を開催しています。興味のある方は是非ご参加ください。

30分でよくわかる健康講座

「血糖値が高いと何が困る？
～生活習慣病だけが原因ではありません～」

■ 講師：**橋本 久仁彦**
副院長 兼 内分泌・代謝内科 部長

2026年7月10日（金）14:00～14:30

「見逃されやすい血液悪性疾患」

■ 講師：**川上 学**
血液・化学療法内科 主任部長

2026年8月3日（月）14:00～14:30

がん患者さん・ご家族のためのイベント

ニッセイ あったか茶論（サロン） のご案内

がん相談支援センターでは、がんで治療や療養をされている（されていた）、患者さん・ご家族を対象に「ニッセイ あったか茶論」を月1回開催しています。
ミニ体験コーナー、相談ブース、情報・資料コーナーなどを通して、患者さん同士や専門スタッフとの交流や情報提供を行っています。
お申し込み、参加費は不要です。参加・退出は自由ですので、お好きな時にご参加ください。
詳しくは院内掲示のポスターをご覧ください。

外来診療・受付時間

（再診の方は、必ず再来受付機に診察券を投入してください）

※診療科によっては、完全予約制や休診の日もあります。詳しくは各診療科におたずねください。

平日（月曜日～金曜日）			
		午前	午後
受付時間	初診	8:30～11:30	
	再診	7:45～11:30	12:00～15:30
診療時間		8:45～	13:30～

※初診の場合は、紹介状をお持ちください。紹介状がない場合は、保険外併用療養費（選定療養費）7,700円がかかります。

休診日 土曜日、日・祝日、年末年始

当院では病院敷地内全面禁煙となっています。
ご来院の皆様には、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

交通アクセス

●電車でお越しの方…
大阪メトロ「阿波座駅」下車 ⑦⑧⑩番出口より徒歩約５分（エレベーターは③④⑤番出口）

●バスでお越しの方…
大阪シティバス88系統・90系統「川口一丁目」下車徒歩４分、55系統「岡崎橋」下車徒歩8分

●お車でお越しの方…
本町通り沿い、北側正面より地下駐車場へ
※病院周辺の道路は終日駐車禁止です。



公益財団法人 日本生命済生会
日本生命病院
〒550-0006
大阪市西区江之子島2丁目1番54号
TEL (06)644-33-446(代)
●地域医療支援病院 ●大阪府がん診療拠点病院 ●(公財)日本医療機能評価機構認定病院

ニッセイ予防医学センター
◆人間ドック
◆各種健診
※月～土曜日（完全予約制）
(社)日本病院会 人間ドック学会 人間ドック・健診施設機能評価 認定施設
TEL 06-644-33-419(代)

日本生命病院あったかサポート通信
Saisei Rimin
2026年6月発行 No.34
発行元：地域医療総合窓口あったかサポートセンター

特集

皮膚科

皮膚科とは

当科では、小さなお子様からご高齢の方まで、あらゆる世代の皮膚のトラブルに対応しております。湿疹や蕁麻疹といった日常的な疾患から専門的な治療を要する疾患まで、幅広く診察いたします。

正確な診断に基づいた治療を提供するため、院内では速やかに様々な検査を行うことが可能です。また、症状や疾患に応じて入院による集中治療体制も整えており、重症化した場合でも一貫してサポートさせていただきます。

特に「乾癬（かんせん）」の治療には重点を置いております。院内には「乾癬センター」を併設し、皮膚症状だけでなく関節症状なども含めたトータルマネジメントを行っています。光線療法（紫外線療法）や、高い効果が期待できる生物学的製剤による治療など、患者さんのライフスタイルに合わせた最先端の治療選択肢をご提案いたします。

私たちは、常に患者さんの不安に寄り添い、共に歩む治療を心がけております。お困りのことがあれば、どうぞお気軽にご相談ください。



皮膚科 部長代行
林（はやし） 美沙（みさ）

皮膚科が扱う主な疾患

1 炎症性疾患（湿疹・皮膚炎）
アトピー性皮膚炎、接触皮膚炎（アレルギー性・刺激性）、うっ滞性皮膚炎　など

2 感染症
皮膚細菌感染症（蜂窩織炎、丹毒、膿痂疹）、帯状疱疹、単純疱疹　など

3 免疫・アレルギー性疾患
蕁麻疹、膠原病（皮膚筋炎など）、食物アレルギー、血管炎、水疱症（天疱瘡、類天疱瘡）、乾癬、掌蹠膿疱症

4 腫瘍性疾患
基底細胞がん、菌状息肉症、有棘細胞癌　など

5 皮膚付属器疾患（毛・汗腺・爪）
にきび（尋常性ざ瘡）、円形脱毛症、多汗症、爪白癬

6 その他
熱傷、凍瘡、日光皮膚炎、褥瘡、皮膚潰瘍、下腿潰瘍

主な検査と治療

■パッチテスト
かぶれや薬疹などの原因物質をみつけるための検査です。被疑物質を直接皮膚に貼り付け、48時間後、72時間後と1週間後に、同じ部位の皮膚反応を観察し判定します。

■プリックテスト
蕁麻疹などのⅠ型アレルギー疾患の原因物質を特定する検査です。薬疹・アトピー性皮膚炎・口腔アレルギー症候群（果物アレルギー）などの原因物質の検索などにも用います。

■薬剤内服誘発試験
疑わしい薬剤のアレルギー反応を確認するために行われる試験です。この試験では、原因薬を少量から内服し、反応を観察します。

■食物アレルギー精査
入院を要する場合もあります。



■皮膚生検
皮膚の一部を採取して顕微鏡で観察し、皮膚疾患の確定診断を行う医療処置です。

■表在エコー検査
体の表面に近い部分の臓器や腫瘤を超音波で観察する安全で痛みのない検査方法です。

■光線テスト
患者さんの背中に光線を当て、皮膚の反応をみる検査です。

■生物学的製剤治療
当院は生物学的製剤での治療が可能な施設です。重症乾癬では約350名に投与しています。アトピー性皮膚炎や蕁麻疹に対する生物学的製剤による治療も行っています。

■手術
皮膚科では、皮膚皮下腫瘍切除やデブリードマンも実施しております。

皮膚科のご案内	月	火	水	木	金
8:30～11:30	●	▲	●	●	●

※▲は予約のみ

スタッフ紹介
- ● 部長代行 林 美沙
- ● 赤路 和哉
- ● 中森 美優
- ● 顧問（非常勤） 東山 眞里
- ● 山根 沙紀

知ってください 乾癬のこと

乾癬とは、免疫システムが過剰に活性化することで引き起こされる慢性的な皮膚の病気で、皮膚に紅斑が生じ、表面に白いふけのような粉（鱗屑（りんせつ））がつく症状が繰り返し現れる皮膚の病気です。

以前は、皮膚だけの病気として考えられていましたが、近年の研究により関節炎、眼のぶどう膜炎、炎症性腸疾患、心血管病変、脳血管障害、メタボリック症候群、慢性腎不全、骨粗鬆症、肺気腫などの生活習慣病を合併しやすいことから、全身性の炎症性疾患として認識されています。乾癬は、皮膚症状の治療に加えて、生活習慣病を含めた総合的な健康管理が重要です。

乾癬は「皮膚だけの病気」ではありません



乾癬の種類と主な症状

尋常性乾癬
白色の鱗屑を伴う盛り上がった赤い発疹。

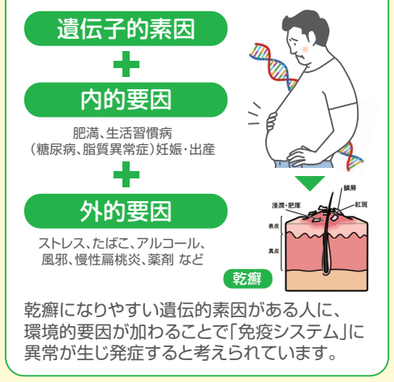
滴状乾癬
小さな水滴状の赤い斑点が体幹、腕、足にできる。

乾癬性紅皮症
広範囲（体表面積の90％以上）の赤み、鱗屑、痛み。

膿疱性乾癬
広範囲の膿疱、全身の赤み、発熱。

乾癬性関節炎
関節の痛み、こわばり、腫れ・指炎（指／足指の腫れ）

乾癬発症のメカニズム



乾癬の治療

乾癬の治療法には、外用療法（塗り薬）、光線療法、内服療法（飲み薬）、生物学的製剤療法の4種類があり、2019年からは、乾癬教育入院も行っております。適切な重症度の評価（皮疹の重症度・QOL障害、併存症）のもと、患者さんが最も困っておられる症状、例えば爪乾癬や頭皮のふけ、かゆみなどに焦点をあて、患者さんと相談しながら治療方針を決めていきます。

また、初診時の検査にて併存疾患が疑われると院内関連診療科へ紹介し、横断的に併存症の予防と治療を行います。

内服療法


外用療法


生物学的製剤療法

生物学的製剤・JAK阻害剤・10種類以上の最新製剤を駆使し、完全寛解を目指します。

光線療法


乾癬教育入院

1週間で乾癬の理解を深め、外用・栄養・服薬・リハビリ指導を集中的に実施し、併存症のスクリーニングと悪化因子の評価・治療方針の検討を行います

2026年4月、日本生命病院では新たに

呼吸器センターを開設しました

肺がんをはじめ、間質性肺疾患、喘息、COPD、呼吸器感染症、気胸、膿胸、縦隔腫瘍など、増加・多様化する呼吸器疾患に対し、より専門的で機動力のある診療を提供することを目的とし呼吸器センターを開設しました。

呼吸器センターの3つの大きな特徴

1. 専門家が一つになる「ワンチーム医療」

呼吸器・免疫内科、呼吸器外科、放射線治療科、病理診断科など、
さまざまな分野の医師やスタッフががひとつのチームとなり、
患者さん一人ひとりに最適な治療方針を検討します。
診断から手術、お薬による治療、その後のフォローまで、
途切れることのない一貫したサポートが受けられます。

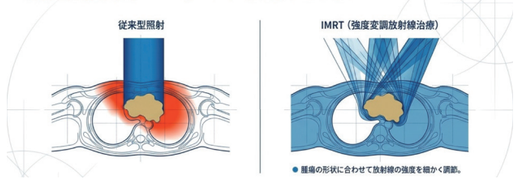


2. 肺がんへの最新・最適な治療

肺がんに対しては、手術、お薬（薬物療法）、放射線治療を組み合わせた「集学的治療」を行います。

体に優しい放射線治療：最新の技術（IMRT）を導入しており、腫瘍の形に合わせてピンポイントで放射線をあてることで、正常な組織への影響（副作用）を抑えつつ、高い治療効果を目指します。

高精度放射線治療「IMRT」による局所制御と安全性



隣接する正常組織への線量を最小限に抑えつつ、病変部へ線量を集中。これにより、副作用の軽減と局所制御率の向上が実現します。
高齢や全身状態の問題で手術が困難な患者さんにも対応可能です。根治照射から緩和照射まで、病態に応じた放射線治療を提供します。

最新のお薬への対応：近年主流となっている「免疫チェックポイント阻害薬」による治療や、その副作用（irAE）への対応も、当院の強みである免疫内科と協力して専門的に行います。

3. 幅広い呼吸器の病気に専門的に対応

肺がん以外にも、以下のような病気に対して専門性の高い診療を行っています。

喘息（ぜんそく）：重症の方には最新のバイオ製剤（注射薬）の使用を検討するなど、一人ひとりの状態に合わせた治療を行います。

間質性肺疾患：正確な診断が難しいとされる病気ですが、免疫内科と密に連携し、全身の状態をみながら最適な治療法を導き出します。

COPD（慢性閉塞性肺疾患）：息切れなどの症状を和らげ、悪化を防ぐための包括的なケアを提供します。

受診を検討されている皆様へ

私たちは、患者さんが安心して安全な治療を受けられるよう、多角的な視点から最良の医療をお届けすることを目指しています。気になる症状がある方や、精密な検査・治療が必要と言われた方は、どうぞお気軽にご相談ください。
症状が安定した後は、地域の「かかりつけ医」の先生ともしっかりと連携し、日常生活を支えてまいります。

新任部長・診療科のご紹介

呼吸器センター センター長 武田（たけだ） 吉人（よしと）



このたび、呼吸器センター長を拝命いたしました武田吉人と申します。私は大阪大学医学部附属病院および大阪第二警察病院を経て、刀根山病院、羽曳野病院などで呼吸器診療に従事してまいりました。

大阪大学では20年にわたり、教育・臨床・研究に携わり、呼吸器疾患の病態解明や新規診断・治療法の開発にも取り組んでまいりました。私が一貫して大切にしてきたのは、新たに得られた知見を日常診療に還元し、目の前の患者さんの利益につなげることです。日本生命病院の理念である「済生利民」は、私がこれまで臨床と医学研究に力を尽くしてきた原点でもあります。

肺癌や肺炎をはじめとする呼吸器疾患は、わが国の主要な死因の大きな部分を占めており、社会的にも極めてニーズの高い領域です。そのため、専門性の高い診療を地域で切れ目なく提供する体制づくりが、ますます重要になっています。

日本生命病院の呼吸器診療は、立花功院長が呼吸器内科を立ち上げ、地域に根ざした診療基盤を築かれてきたことに始まります。その歩みをさらに発展させる形で、2026年に呼吸器センターを設立いたしました。呼吸器内科、呼吸器外科、放射線科、病理診断科をはじめ多職種が緊密に連携し、肺癌の周術期治療、間質性肺炎、喘息・COPD、呼吸器感染症など幅広い呼吸器疾患に対して、より質の高い医療を提供してまいります。地域の先生方、院内各科の先生方と力を合わせ、信頼される呼吸器医療の拠点を築いてまいりたいと存じます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

主な対象疾患

- 肺がん
- 転移性肺腫瘍
- 縦隔腫瘍
- 間質性肺疾患
- 線維化性肺疾患
- 膠原病関連肺疾患
- 気管支喘息
- COPD（慢性閉塞性肺疾患）
- 呼吸器感染症
- 気胸
- 膿胸
- 胸部異常陰影の精査
- ICI に伴う免疫関連有害事象（irAE）関連呼吸器病変

スタッフ紹介

呼吸器内科

副院長 兼 センター長	武田（たけだ） 吉人（よしと）	刀根（とね） 麻里（まり）
部長	井原（いはら） 祥一（しょういち）	田中（たなか） 雅樹（まさき）
副部長	甲原（きねはら） 雄平（ゆうへい）	本郷（ほんごう） 卓英（たかひで）
		尾崎（おざき） 佑理（ゆり）
院長	立花（たちばな） 功（いさお）	大塚（おおつか） 啄生（たくお）

免疫内科

村上（むらかみ） 輝明（てるあき）
廣海（ひろうみ） 汐理（しおり）
中原（なかはら） 穂乃伽（ほのか）



受診のご案内

※受診を希望される場合は、紹介状をご持参ください。

呼吸器内科	月	火	水	木	金
午前 8:30~11:30	○	○	○	○	○
午後 13:00~15:30	○	○	○	○	○

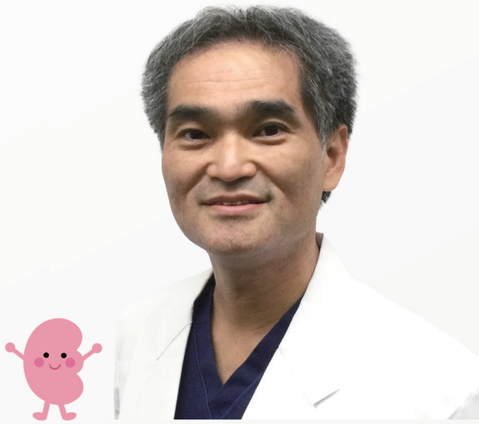
免疫内科	月	火	水	木	金
午前 8:30~11:30	○	○	○	○	○

新任部長・診療科のご紹介

腎臓内科

部長

岩谷（いわたに） 博次（ひろつぐ）



このたび、日本生命病院腎臓内科に２０２６年４月に赴任しました岩谷博次です。大阪大学在籍時には腎臓内科の外来医長、病棟医長、副科長、また大阪大学医学部附属病院　血液浄化部副部長を拝命し、その後大阪医療センター腎臓内科科長を経て、当院に赴任しました。

大阪大学腎臓内科のころより、ＩｇＡ腎症という日本で最も多い腎炎の基礎的・臨床的研究を行ってまいりました。また大阪大学時代の豊富な臨床経験を糧として、前任地ではＩｇＡ腎症外来を立ち上げ、大阪府下はもとより日本全国の基幹病院よりご紹介いただいてきました。ＩｇＡ腎症に腎組織や病態が類似したＩｇＡ血管炎による腎炎（いわゆる紫斑病性腎炎）はＩｇＡ腎症に比べれば頻度は少ない疾患ですが、疾患類似性より数々ご紹介いただいてきました。

これらのＩｇＡ腎症や紫斑病性腎炎は病巣感染をしっかりと除去、管理したうえで治療に臨むことが重要です。この概念は、そのほかの腎臓病、特にネフローゼ症候群においても極めて重要と考えております。病巣感染をしっかり除去できた微小変化型ネフローゼ症候群の患者さんでは、病巣感染除去１週間後にステロイドを使用することなく尿所見の寛解導入に成功し、英文誌へ報告してまいりました。また膜性腎症は自然寛解が起こりうる疾患とは認識されておりますが、徹底的な病巣感染処置により膜性腎症ネフローゼ症候群においても、ステロイドを使用せずに長年にわたる尿所見の寛解に成功した症例を経験しております。

ＩｇＡ腎症や紫斑病性腎炎などの腎炎、またネフローゼ症候群などでお困りの方は、ぜひとも当院腎臓内科にご相談、ご紹介いただければと思います。日本生命病院においても病巣感染管理をしっかりと行い、患者さんに喜んでもらえる腎臓病診療を実践していきたいと思います。

尿蛋白や尿潜血といった尿所見異常を呈する腎炎、また大量の尿蛋白やむくみがでるネフローゼ症候群以外にも、腎機能が悪いといわれた方（慢性腎臓病など）、血圧が下がらず高血圧でお困りの方、糖尿病もあり腎臓が悪いといわれた方等がおられましたら、ぜひ当院腎臓内科へご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。

スタッフ紹介

副院長 兼 内科統括	宇津（うづ） 貴（たかし）
腎臓内科部長	岩谷（いわたに） 博次（ひろつぐ）
副部長	光本（みつもと） 憲祐（けんすけ）
	西垣内（にしがいと） 俊也（としや）
	窪田（くぼた） 廉大（れんだい）

主な対象疾患

- **健診異常**
  高血圧、血尿、蛋白尿、腎機能低下など
- **腎疾患**
  慢性糸球体腎炎、IgA腎症など
  多発性嚢胞腎、腎硬化症、
  糖尿病性腎臓病、虚血性腎症
- **膠原病・血管炎**
  ANCA関連血管炎、
  全身性エリテマトーデスなど
- **糖尿病**
  全てのステージ（1型糖尿病を含む）
- **高血圧症**
  2次性高血圧症、治療抵抗性高血圧症

腎臓内科受診のご案内

		月	火	水	木	金
午前	8:30~11:30	○	○	○	○	○
午後	13:00~15:30	○	○	○	○	○

※受診を希望される場合は紹介状をご持参ください。

新任部長・診療科のご紹介

放射線治療科

部長

清水（しみず） 伸一（しんいち）



２０２６年４月１日付で放射線治療科部長に着任いたしました、清水伸一と申します。これまで自然豊かな北海道で医療・研究に携わっておりました。大阪での暮らしは5年になります。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

「放射線治療」と聞くと、どのようなイメージをお持ちになるでしょうか。昔のテレビドラマで見たような薄暗い部屋の様子や、「なんだかよく分からないし、副作用が怖そう」という印象をお持ちの方もいらっしゃるかもしれません。

放射線治療は２０００年頃を境にして目覚ましい進歩を遂げています。現在では、副作用を大きく抑えながら、病気・病状によっては手術に匹敵する治療成績を得られるようになってきています。当院でも、最新の機器を用いることにより強度変調放射線治療や高精度定位放射線治療などの高度技術を駆使した放射線治療が可能になっています。ご高齢の方でもご自身の年齢や体力や日々の生活のスタイルに合わせて無理なくがんと闘うことができる、患者さんに優しい治療です。

放射線治療の役割は病気を「治す」ことだけではありません。がんによる痛みや息苦しさなどの苦痛をやわらげ、生活の質をより良く保つ「緩和治療」においても大きな力を発揮します。私自身、これまで緩和医療の専門チームの一員として、また、患者さんがご自宅で穏やかな時間を過ごすための在宅・緩和医療に長く携わってきました。これらの治療にもこれまで以上にかかわっていけたらと考えています。



がん診療は、患者さんご本人やご家族、そして私たち医療スタッフが手を取り合って進めていくものです。根治を目指す治療から、痛みを取り除く緩和治療まで、幅広い選択肢の中から皆様お一人おひとりに寄り添った温かい医療を提供していきたいと考えております。この病気には、この病状には、放射線治療はどうだろうか、いつでもお気軽にご相談頂ければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

高精度放射線治療装置（リニアック）を導入しています

患者さんの治療部位に応じて正確かつ最適な照射が可能な最先端の放射線治療装置を導入しています。放射線治療を行っている間、確実に治療ができているか照射場所を確認することができます。病変局所を強力に治療する定位照射では肺・肝臓を始めとした体幹部の病気が治療可能で、強度変調放射線治療（IMRT）では、病巣に対し適切に放射線を照射して治療を行いつつ副作用をこれまでより少なくすることができます。

低侵襲で効果的な放射線治療をより多くの方に届けられるよう日々の診療に取組んでいます。当院の治療装置ではこれまでの放射線治療と比べ、より短時間で治療することが可能となっています。治療中の患者さんの負担軽減にも大きく寄与しています。



スタッフ紹介

部長	清水（しみず） 伸一（しんいち）	専門分野	放射線治療を用いたがんの診療
副部長（部長待遇）	丸岡（まるおか） 真太郎（しんたろう）	専門分野	放射線治療を用いたがんの診療

新入会Dr.のご紹介

2026年4月に28名の医師が入会しました。どうぞよろしくお願いします。

循環器内科
- 藤阪（フジサカ） 智弘（トモヒロ）
- 梅川（ウメカワ） 衛（マモル）

消化器内科
- 四方（シカタ） 玲夢（レイム）
- 堀江（ホリエ） 瑛裕（アキヒロ）

内分泌・代謝内科
- 大畑（オオハタ） 颯世（ハヤセ）
- 細江（ホソエ） れい
- 大石（オオイシ） 怜奈（レナ）
- 徳永（トクナガ） 陽菜（ヒナ）

呼吸器・免疫内科
- 武田（タケダ） 吉人（ヨシト）
- 刀祢（トネ） 麻里（マリ）
- 本郷（ホンゴウ） 卓英（タカヒデ）

血液・化学療法内科
- 袴田（ハカマダ） 修佑（シュウスケ）

脳神経内科
- 白石（シライシ） 直之（ナオユキ）
- 松田（マツダ） 佑香里（ユカリ）

腎臓内科
- 岩谷（イワタニ） 博次（ヒロツグ）
- 窪田（クボタ） 廉大（レンダイ）

消化器外科
- 乾（イヌイ） 元晴（モトハル）
- 中村（ナカムラ） 賢（ケン）

乳腺外科
- 中田（ナカダ） 景（ケイ）

産婦人科
- 尾崎（オザキ） 陽菜（ヒナ）
- 川尻（カワジリ） 紗恵子（サエコ）
- 佐々木（ササキ） 悠乃（ユウノ）

整形外科
- 瀬戸（セト） 裕貴（ユウキ）
- 閔（ミン） 錫載（ソッチェ）

眼科
- 濱野（ハマノ） 結貴（ユキ）

形成再建外科
- 高井（タカイ） 洋輝（ヒロキ）

放射線治療科
- 清水（シミズ） 伸一（シンイチ）

救急総合診療科
- 三島（ミシマ） 伸介（ノブユキ）

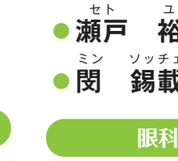
改善取組のご紹介

2026年5月11日より患者さんの診察終了後の待ち時間削減と利便性向上のために、医療費後払いサービスを導入致しました。本システムのご利用によって、診療費の精算が後日にクレジット決済になるため、診療後は会計計算や精算をお待ちにならずにお帰りいただけます。

登録&利用料 無料

会計の待ち時間をゼロに！

待たずにラクへだ



ご利用には事前登録（無料）が必要です。

待たずにラクへだ ご利用登録サイト

https://www.nissay-hp.or.jp/iryouhi_atobarai.html

外来

スマートフォンやパソコンから事前に登録（当日登録でもご利用可能）



▶ 専用端末に診察券をとおす あと払い利用票の発行



▶ 診察後、クリアファイルとあと払い利用票を専用窓口へ



▶ そのまま帰宅 後日メールにて医療費と支払い完了の通知



入院 入院でもご利用いただけます。ご登録のうえ、退院の2営業日前までに入院受付もしくは病棟クラークへお申し出ください。【取扱時間：8時30分～17時00分 土・日・祝を除く】

※一部「後払いサービス」をご利用いただけない方もいらっしゃいます。

～こんな時どうすればいいですか？～

教えてドクター

帯状疱疹

皮膚科 部長代行 林（はやし） 美沙（みさ）



最近テレビ等で帯状疱疹ワクチンのCMを見かけます。帯状疱疹とはどのような病気ですか？

帯状疱疹は、体内に潜んでいた「水痘（すいとう）帯状疱疹ウイルス」が、免疫力の低下をきっかけに再び活動を始めることで起こります。

子供の頃にかかった「水ぼうそう」のウイルスは治った後も、体内の神経節にずっと隠れています。

加齢や疲労、ストレス、病気などによる免疫力の低下によりウイルスが再活性化し帯状疱疹を発症します。

通常は生涯に一度しか発症しませんが、免疫が低下している場合には再発することもあります。

症状

体の中心を境に、右側、あるいは左側だけに痛みや発疹が出るのが大きな特徴です。

発疹が出る数日前から、虫に刺されたようなピリピリした痛みを感じることがあります。

これに続いて赤いポツポツとした発疹が帯状に現れ、やがて水ぶくれに変わります。皮膚と神経の両方でウイルスが増殖して炎症が起こっているため、皮膚症状だけでなく強い痛みが生じます。

治療

帯状疱疹の治療の中心となるのは、抗ウイルス薬です。この薬は、ウイルスの増殖を抑制し、症状の悪化を防ぎます。さらに合併症や後遺症を抑えることも期待されます。

一般的には内服薬ですが、重症の場合には入院して点滴をすることもあります。

治療効果を最大限に得るためには、発症から72時間以内の治療開始が理想的です。

帯状疱疹後神経痛（PHN）

帯状疱疹そのものは、抗ウイルス薬で治療できます。しかし、最も注意が必要なのが、皮膚の症状が治った後も痛みが続く「帯状疱疹後神経痛（PHN）」です。

ウイルスによって神経が傷つけられることで、数ヶ月、時には数年も痛みが残ってしまう後遺症です。50代以上の方、急性期の激しい痛み、広範囲な皮疹などは、この後遺症が残りやすい傾向にあります。

予防法

2025年度より65歳以上の方などを対象に帯状疱疹ワクチンが定期接種となりました。

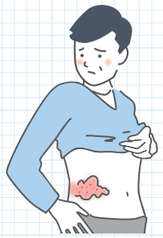
ワクチン接種は、帯状疱疹の発症を完全に予防できるわけではありませんが、水痘・帯状疱疹ウイルスに対する免疫力を高めるもので、発症しても軽症ですみ、帯状疱疹後神経痛などの後遺症のリスクを減らすという報告もあります。

また、バランスの良い食事や十分な睡眠など、日々の健康管理にも気を配りましょう。

最後に

帯状疱疹は早期に適切な治療を行うことで、合併症や帯状疱疹後神経痛のリスクを減らすことができます。

帯状疱疹かなと思ったら、医師にご相談ください。



帯状疱疹ワクチンについて

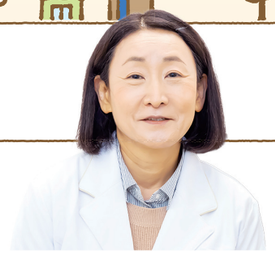
	生ワクチン	シングリックス
特 徴	乾燥弱毒生水痘ワクチン	乾燥組換え帯状疱疹ワクチン
接種回数	1回（皮下注射）	2回（筋肉内注射／2～6ヶ月間隔）
予防効果	約50～60%（加齢とともに低下）	90%以上（高齢者でも高い維持率）
持続期間	約5年程度	10年以上維持されるとされる
接種制限	免疫抑制状態にある方は不可	免疫抑制状態の方も接種可能

※ワクチンの定期接種はお住まいの市町村で実施されます。2026年度は、65・70・75・80・85・90・95・100歳を迎える方が対象となります。詳しくはお住まいの市町村にお問合せください。

Team Nissay

登録医のご紹介

65 桜川よしえクリニック



院長 金子（かねこ） 良恵（よしえ）先生　標榜科　皮膚科･アレルギー科･美容皮膚科

お子様からお年寄りまで なんば・心斎橋のお肌のかかりつけ医

桜川よしえクリニックは、なんば･心斎橋･桜川エリアの皮膚科として、患者様一人ひとりの悩みに寄り添ったより良い治療を提案します。
おかげさまで開業20周年を迎える事ができました。支えてくださった皆様に深く感謝いたします。かかりつけ皮膚科専門医として、いつでも患者様の不安、心配に対して迅速な相談対応、処置、治療を行っていけるクリニックを目指したいと考えております。また、女性医師（女医）であることから、デリケートな皮膚疾患や、これまで相談しづらかったお悩みを抱える女性患者様にも、安心して受診できる難波の皮膚科であることを目指しています。皮膚トラブルの治療だけでなく、日常のスキンケアやホームケアについても気軽に相談できる環境を整えています。
なんば･心斎橋･桜川近くで信頼できる皮膚科をお探しの方、長く付き合える皮膚科専門医をお求めの方は、ぜひ桜川よしえクリニックへご相談ください。







〒556-0022
大阪府大阪市浪速区桜川2-2-31 ザクロコーポレーション1階
ホームページ：https://yoshie-clinic.com/
電話：06-4392-8388　休診日：木･土曜午後･日曜･祝日
アクセス：地下鉄なんば駅徒歩約5分/心斎橋駅徒歩約10分/
地下鉄千日前線「桜川駅」7番出口徒歩0分

		月	火	水	木	金	土	日
午前	9:30~12:30	●	●	●	△	●	●	／
午後	14:00~16:00	●	●	●	△	●	△	／
午後	16:00~18:30	●	●	●	／	●	—	／

△:木曜受付時間10:00~15:00･土曜受付時間9:30~15:00

※木曜日は一般皮膚科のみの診察のため、自費点滴、自費注射の対応はできません。
14:00~16:00の時間帯は院長以外の女性医師1人での診療となり、時間を要する処置等でお待たせする場合もございます。基本的には医師の希望はできません。余裕を持ってお越しください。



66 ぶん皮膚科クリニック
BUN DERMATOLOGY CLINIC



院長 文（ぶん） 省太（しょうた）先生　標榜科　皮膚科･小児皮膚科･腫瘍皮膚科･美容皮膚科･アレルギー科

皮膚科専門医が、心をこめてあなたの肌の悩みに寄り添います

2025年6月に浪速区大国町にて「ぶん皮膚科クリニック」を開院いたしました。私はこれまで10年以上にわたり、大阪大学皮膚科の関連病院やがんセンターに勤務し、重症の感染症、薬疹、皮膚がんを含む多くの皮膚疾患に悩まれる方々と向き合ってまいりました。当院では、アトピー性皮膚炎やニキビ、湿疹、じんましんといった一般的な皮膚トラブルから、皮膚がんを含む皮膚腫瘍（できもの）の診断･治療まで、幅広く対応しております。
特に皮膚腫瘍においては、早期診断･早期治療に力をいれており、必要に応じてがんセンターや総合病院とも連携し、より専門的な医療につなげる体制を整えています。また、当院では美容皮膚科も併設しており、保険診療では改善が難しい部分に対して、自費の美容医療で柔軟に対応することが可能です。施術は美容業界での経緯が長いスタッフが担当いたしますので、どうぞ安心してお任せください。
「肌のことなら、ぶん皮膚科クリニックに相談しよう」と思っていただけるよう、患者様の目線に立ち、寄り添う診療を大切にしてまいります。どうぞ末永く、よろしくお願いいたします。







〒556-0012
大阪府大阪市浪速区敷津東2丁目6-19
そうごうメディカルモールなんば南 2F
ホームページ：https://bun-hifuka.com/
電話：06-6626-9241　休診日：日曜･祝日
アクセス：大阪メトロ御堂筋線･四つ橋線「大国町駅」
大国町1番出口 徒歩1分
阪神線･近鉄線･南海線「なんば駅」徒歩12分
国道26号線沿い 駐車場13台完備
阪神高速「なんばインター」から車で3分

		月	火	水	木	金	土	日
午前	9:30~12:30	●	★	●	●	●	▲	／
午後	14:00~16:00	●	／	●	●	●	▲	／
午後	16:00~19:00	●	／	●	●	●	▲	／

平日の14:00~16:00は完全予約制となります（手術･美容施術等）
▲…9:00~13:00、14:00~17:00
★…9:30~14:00:副院長（女性医師）【皮膚科/形成外科専門医】
･電話予約や直接外来受診も対応しております（予約優先制）
･受付終了時間は診療時間30分前
･感染症予防のため、発熱・咳・のどの痛みなどの症状がある方は、必ずマスクを着用のうえご来院ください。

看護のスペシャリスト

高齢者の入院で知っておきたい「せん妄」

入院中の高齢者に起こりやすい症状のひとつにせん妄があります。特に、認知症のある方やフレイル（虚弱）の状態にある方は、環境の変化や治療の影響を受けやすく、せん妄を発症しやすいことが知られています。

せん妄になると「時間や場所の感覚が鈍くなる」「睡眠リズムが崩れる」「幻覚が見える」「落ち着きがなくなる」などの変化がみられます。

せん妄は一時的な症状であっても、転倒のリスクを高めたり入院の長期化につながるだけでなく、生活機能（身の回りのことを行う力）や認知機能（記憶や判断する力）の低下を招き、元の生活に戻りにくくなることがあります。そのため、住み慣れた地域でその人らしく生活を続けるためには、せん妄の予防と発症時の早期対応が重要です。

せん妄の予防には、体調を整えつらさを和らげることや、その方の理解のしやすさや聞こえ・見えにくさに配慮した関わり方の工夫が大切です。また、時計やカレンダーなど使い慣れた物や好きな物を身近に置くなど、安心できる環境を整え「いつも通り」の生活に近づける工夫も効果的です。こうした取り組みには医療者だけでなく、日常の様子をよく知る周囲の方との情報共有が大きな助けとなります。普段と異なる言動や生活リズムの変化などの気づきは、せん妄の早期発見や適切な対応につながる重要な手がかりとなります。

入院時は普段に近い環境で安心して頂くためにご準備ください


時計やカレンダー


いつも使っているもの


家族の写真

入院される高齢の方にはせん妄予防のパンフレットをお渡ししています。
心配なことや気になることがありましたら、遠慮なくご相談ください。



老人看護専門看護師　小谷口（こたにぐち） 早苗（さなえ）

私は老人看護専門看護師（CNS）として、高齢者ご本人の意思を尊重し、最期まで「その人らしく過ごせる」ことを大切にしています。現在は認知症ケアチームの一員として多職種と連携し、認知症のある方へのケアやせん妄の予防･早期対応に取り組んでいます。